

2023年3月期 第2四半期決算説明会

2022年12月1日



FRANCEBED HOLDINGS

フランスベッドホールディングス株式会社

<https://www.francebed-hd.co.jp/> 証券コード：7840

- ◆ 2023年3月期 第2四半期業績報告
- ◆ 2023年3月期 業績見通し
- ◆ 今後の主な取り組みについて

2023年3月期 第2四半期業績報告

1. 連結業績（当期第2四半期累計期間）

● 増収・営業/経常利益は増益、四半期純利益は減益

(百万円)	前期 第2四半期実績 (2021年4～9月)	当期 第2四半期実績 (2022年4～9月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	25,978	28,244	+2,265	+8.7%
売上原価	11,851	13,102	+1,250	—
売上原価率	45.6%	46.4%	—	+0.7P
売上総利益	14,126	15,141	+1,015	+7.1%
販管費	12,260	13,200	+939	+7.6%
営業利益	1,865	1,941	+76	+4.0%
営業利益率	7.1%	6.9%	—	▲0.3P
経常利益	1,901	1,958	+57	+3.0%
経常利益率	7.3%	6.9%	—	▲0.4P
税引前四半期純利益	2,043	2,042	▲0	▲0.0%
四半期純利益※	1,305	1,239	▲66	▲5.0%

※親会社株主に帰属する四半期純利益

■ 1株当たり四半期純利益 34.21円

2. セグメント別損益実績（当期第2四半期累計期間）

● **メディカルサービス事業は増収・減益、インテリア健康事業は増収・増益**

(百万円)		前期 第2四半期実績 (2021年4～9月)	当期 第2四半期実績 (2022年4～9月)	前年同期比	
				増減額	増減率
メディカル サービス事業	売上高	16,446	18,325	+1,879	+11.4%
	セグメント利益	1,567	1,488	▲79	▲5.0%
	利益率	9.5%	8.1%	—	▲1.4P
インテリア 健康事業	売上高	9,290	9,705	+415	+4.4%
	セグメント利益	373	504	+130	+34.9%
	利益率	4.0%	5.2%	—	+1.1P
その他	売上高	242	213	▲28	▲11.8%
	セグメント利益	1	1	▲0	▲31.5%
調整額	売上高	—	—	—	—
	セグメント利益	▲42	▲35	+6	—
合 計	売上高	25,978	28,244	+2,265	+8.7%
	セグメント利益	1,901	1,958	+57	+3.0%

3. メディカルサービス事業の概況（当期第2四半期累計期間）

(百万円)	前期 第2四半期		当期 第2四半期		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
連結売上高	16,446	—	18,325	—	+1,879	+11.4%
フランスベッド(株)	15,704	94.6%	16,607	89.6%	+903	+5.7%
介護関連レンタル売上	9,520	57.3%	9,973	53.8%	+453	+4.8%
病院施設向け物件取引	1,645	9.9%	2,009	10.8%	+363	+22.1%
その他	4,538	27.3%	4,625	24.9%	+87	+1.9%
(株)翼	391	2.3%	390	2.1%	▲1	▲0.2%
カシダス(株)	497	3.0%	487	2.6%	▲10	▲2.0%
(株)ホームケアサービス山口	—	—	1,040	5.6%	+1,040	—
単純合計	16,592	100.0%	18,526	100.0%	+1,933	+11.6%
連結経常利益	1,567	9.5%	1,488	8.1%	▲79	▲5.0%

※水色の網掛部分の数値は連結前の数値の為参考値となります。なお、M&Aによる買収時期のタイミングから、(株)ホームケアサービス山口の前期実績は記載しておりません。

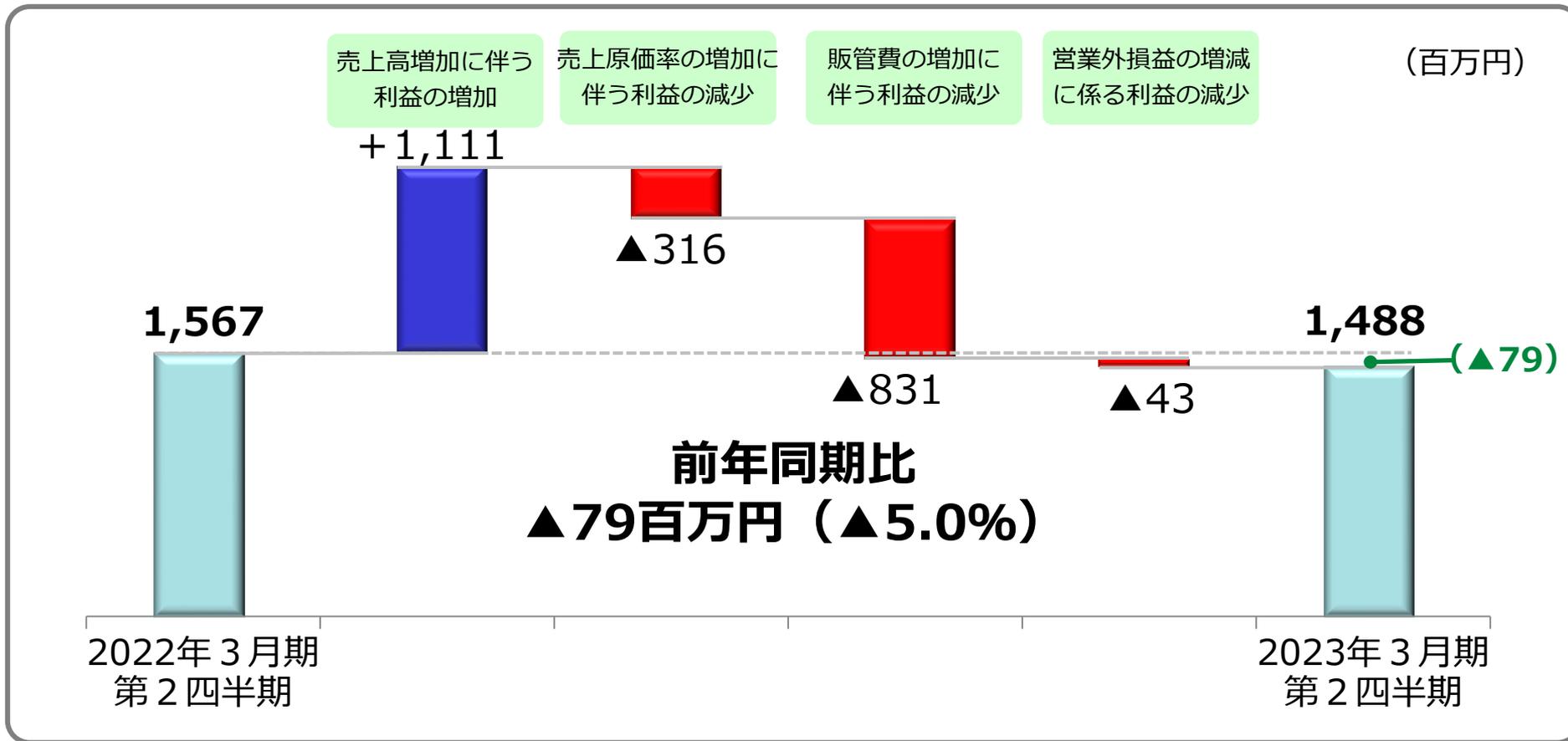
【売上高増収要因】

- ・主力の介護関連レンタル売上が堅調に推移。病院施設向け物件取引部門の売上が回復。さらに、昨年12月にM&Aで取得した(株)ホームケアサービス山口の連結子会社化による増加。

【経常利益減益要因】

- ・売上原価率の上昇（原価率が高い「病院施設向け物件取引部門」の売上シェア増加 など）
- ・販管費の増加（人員やメンテナンス新設への投資、M&Aによるのれん償却費の計上、など）

4. メディカルサービス事業の経常利益増減要因



● 経常利益減益の主要因は販管費の増加

売上増加の主要因：福祉用具貸与事業の堅調な拡大およびM&Aによる買収企業の連結化、など

売上原価率増加の主要因：原価率が高い病院施設向け物件取引の売上高シェア増 など

販管費増加の主要因：人員やメンテナンスセンター新設への投資費用増加、
M&Aによるのれん償却費の増加、など

5. インテリア健康事業の概況（当期第2四半期累計期間）

(百万円)	前期 第2四半期		当期 第2四半期		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
連結売上高	9,290	100%	9,705	100%	+415	+4.4%
連結経常利益	373	4.0%	504	5.1%	+130	+34.9%
ホテル向け売上※	639	—	643	—	+3	+0.5%

※水色の網掛け部分の数字は、事業会社のフランスベッド(株)単体の数値です。

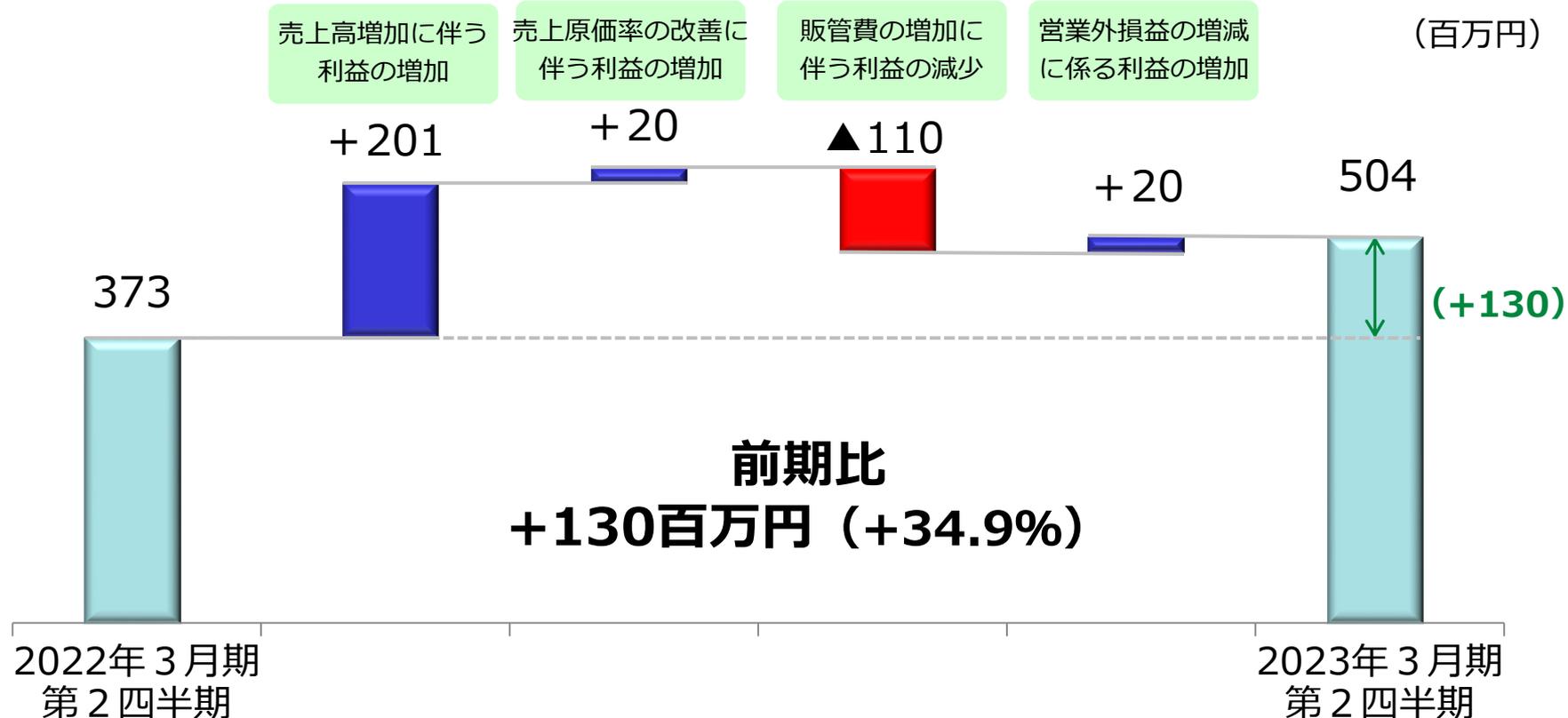
【売上高増収要因】

- ・ 自社ショールームを活用した、除菌機能標準搭載・エコマーク認定マットレスや電動ベッドシリーズ、ベッド型マッサージ器などの高付加価値商品の販売が好調に推移。

【経常利益増益要因】

- ・ 製造/調達コストの上昇に対し価格転嫁を実施。
- ・ 高付加価値商品の販売に注力の結果、物流比率が低減。

6. インテリア健康事業の経常利益増減要因



● 経常利益増益の主要因は売上高増加に伴う利益の増加

売上増加の主要因：マットレス・電動ベッド・健康機器などの高単価・高付加価値商品の販売好調

販管費増加の主要因：広告宣伝費用、ショールーム改装費用の増加、など

7. 2023年3月期第2四半期末 連結貸借対照表

(百万円)	前期末 (2022年3月31日)	当第2四半期末 (2022年9月30日)	前期末比
流動資産	31,159	29,897	▲1,262
固定資産	33,128	32,561	▲567
繰延資産	10	3	▲6
資産合計	64,298	62,462	▲1,836
流動負債	19,174	16,394	▲2,779
固定負債	7,583	8,529	+945
負債合計	26,757	24,924	▲1,833
株主資本	35,677	35,879	+202
その他の包括利益累計額	1,862	1,658	▲204
純資産合計	37,540	37,537	▲2
負債純資産合計	64,298	62,462	▲1,836
自己資本比率	58.3%	60.0%	+1.7P

連結貸借対照表の状況 (主な増減要因、トピックス)

- ①資産 ▲1,836百万円：現金及び預金▲3,814百万円（有利子負債減少による資金減少、など）
有価証券+2,700百万円（余剰資金運用短期有価証券増加、など）
- ②負債 ▲1,833百万円：有利子負債▲1,800百万円（社債の返還、など）
- ③純資産 ▲2百万円：四半期純利益+1,239百万円、剰余金の配当▲655百万円、
自己株式取得▲380百万円、など
- ④自己資本比率 60.0% +1.7pt

8. キャッシュ・フローの状況

(百万円)	営業活動によるCF	投資活動によるCF	財務活動によるCF	現金及び現金同等物期首残高	現金及び現金同等物増減額	現金及び現金同等物期末残高
2022年3月期 第2四半期	2,675	▲3,284	▲624	12,202	▲1,168※	11,033
2023年3月期 第2四半期	4,300	▲5,247	▲2,882	10,778	▲3,814	6,963
前期比	+1,625	▲1,962	▲2,257	-	▲2,646	-

※2022年3月期第2四半期は営業、投資、財務活動によるCFのほか、非連結子会社との合併により25百万円現金同等物が増加。

連結キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物残高は前期末比3,814百万円減少して6,963百万円

① 営業活動によるキャッシュ・フロー (4,300百万円の収入)

(収入) 税金等調整前四半期純利益2,042百万円、減価償却費2,828百万円など

(支出) 法人税等の支払額374百万円、仕入債務の減少298百万円など

② 投資活動によるキャッシュ・フロー (5,247百万円の支出)

(収入) 有形固定資産の売却による収入176百万円など

(支出) 有形固定資産の取得による支出2,483百万円、短期有価証券の取得による支出2,700百万円など

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー (2,882百万円の支出)

(収入) 長期借入金1,500百万円、セール・アンド・リースバックによる収入1,706百万円

(支出) 社債の償還1,800百万円、短期借入金返済1,235百万円、リース債務返済1,853百万円、配当金支払654百万円、自己株式取得382百万円 など

2023年3月期 業績見通し

1. 連結損益計画（進捗状況）

■ 2023年3月期 連結業績予想に対する進捗状況

	前期 通期実績 (2022年3月期)	当期 通期計画※ (2023年3月期)	前期比	当期 第2四半期実績 (2022年4～9月)	計画 進捗率
売上高 (百万円)	54,398	57,500	+5.7%	28,244	49.1%
営業利益	3,918	4,200	+7.1%	1,941	46.2%
利益率	7.2%	7.3%	+0.1P	6.8%	—
経常利益	3,959	4,180	+5.5%	1,958	46.8%
利益率	7.2%	7.2%	±0.0P	6.9%	—
当期純利益	2,557	2,650	+3.6%	1,239	46.7%
利益率	4.7%	4.6%	▲0.1P	4.3%	—
1株当たり純利益 (円)	69.35	72.71	—	34.21	—

※当初（2022年5月13日）公表した業績予想からの修正はございません。

2. セグメント別損益計画（進捗状況）

■ 2023年3月期 セグメント別業績予想に対する進捗状況

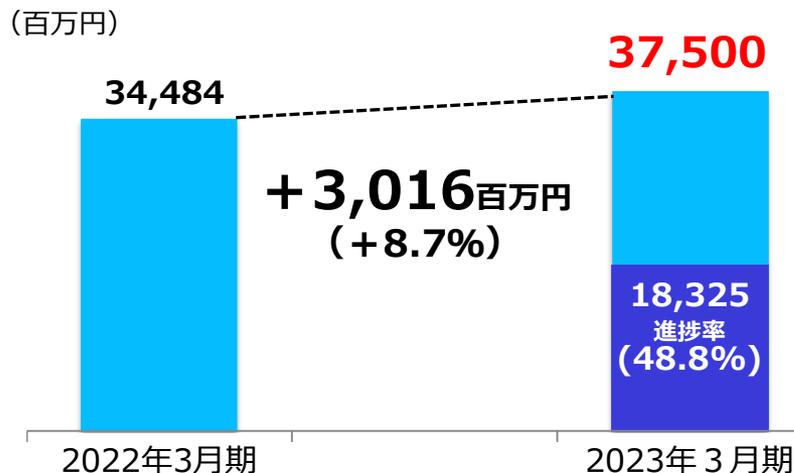
		前期 通期実績 (2022年3月期)	当期 通期計画 (2023年3月期)	前期比 増減率	当期 第2四半期 実績 (2022年4～9月)	計画 進捗率
(百万円)						
メディカル サービス事業	売上高	34,484	37,500	+8.7%	18,325	48.8%
	経常利益	2,882	3,030	+5.1%	1,488	49.1%
	利益率	8.3%	8.0%	-	8.1%	-
インテリア 健康事業	売上高	19,419	19,800	+1.9%	9,705	49.0%
	経常利益	1,117	1,180	+5.6%	504	42.7%
	利益率	5.7%	5.9%	-	5.2%	-
合 計	売上高	54,398	57,500	+5.7%	28,244	49.1%
	経常利益	3,959	4,180	+5.5%	1,958	46.8%
	利益率	7.2%	7.2%	-	6.9%	-

注) 報告セグメントではない「その他」を除いております。

3. メディカルサービス事業の見通しと主な取り組み

売上高

■ 通期 ■ 第2四半期実績



【2023年3月期 通期計画】

売上高 : 37,500百万円

(前期比+3,016百万円、+8.7%)

経常利益 : 3,030百万円

(前期比+148百万円、+5.1%)

主な施策

◆ レンタル事業拡大と利益率の改善

① 新卒営業担当者の戦力化※

- ・ 9か月間の研修を経て、2023年1月に営業現場へ配属 (49名)

⇒ 前年の新卒営業担当者28名は、

本年7月に現場へ配属済み

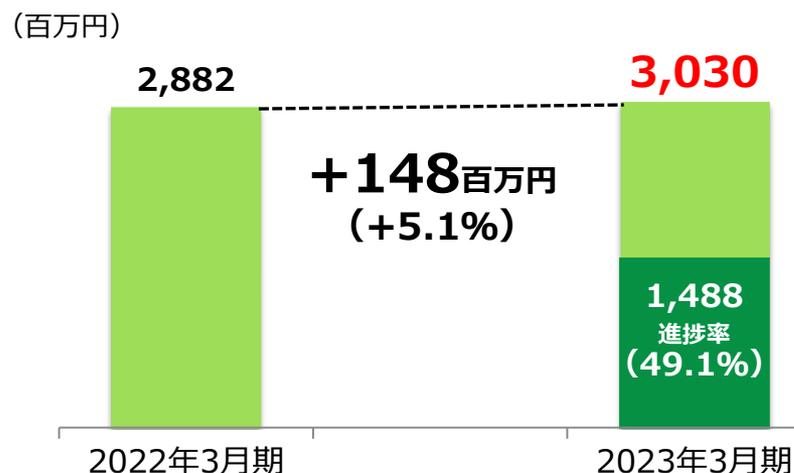
※上記人数はフランスベッド (株) 単体のものとなります。

② レンタル資産の有効活用

- ・ 廃却の削減 (本年上期より継続)
- ・ レンタル資産稼働率向上 (メンテナンス工数の確保、メンテナンス工程の見直し、など)

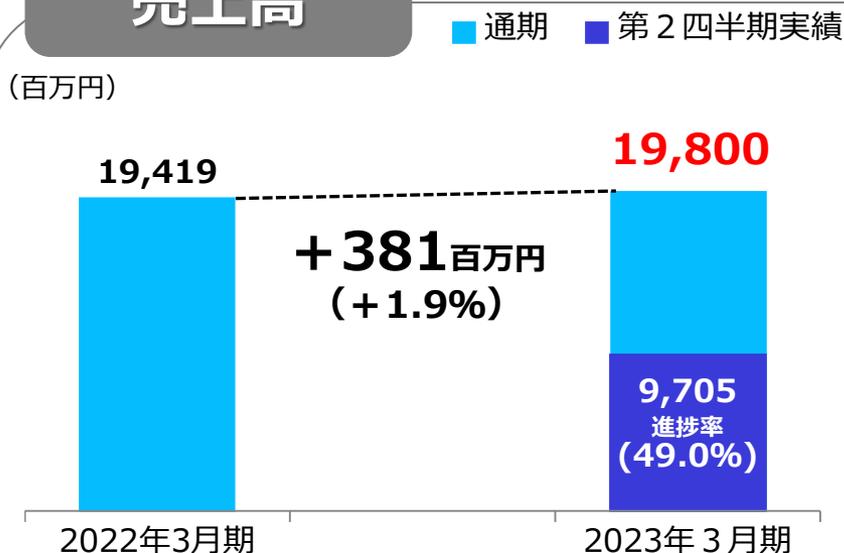
経常利益

■ 通期 ■ 第2四半期実績



4. インテリア健康事業の見通しと主な取り組み

売上高



【2023年3月期 通期計画】

売上高：19,800百万円

(前期比+381百万円、+1.9%)

経常利益：1,180百万円

(前期比+63百万円、+5.6%)

主な施策

◆販売手段の拡大と利益確保

① 自社展示場の新規出店 及びリニューアル

- ・ 2023年3月までに2拠点をリニューアル
(旭川・札幌)

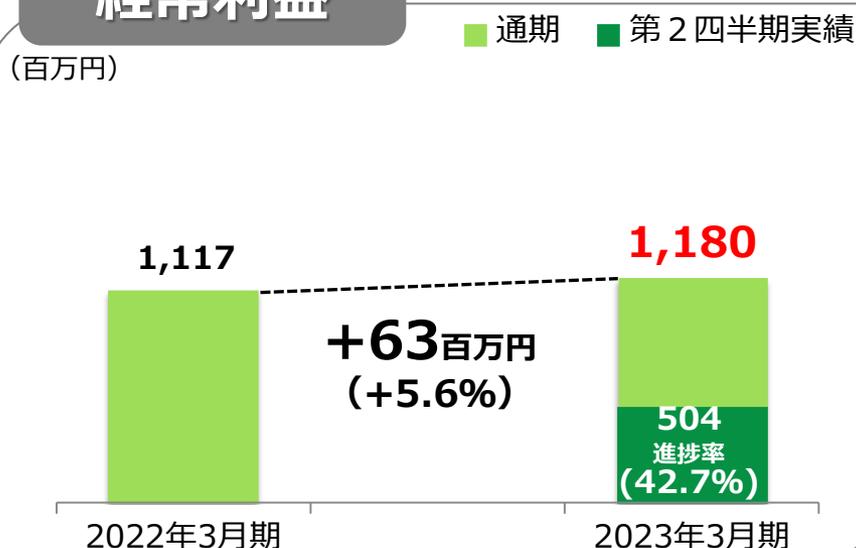
② 原材料高騰への対応

- ・ 10月 価格改定を実施
(一部商品は本年1月/4月にも実施済)

③ 電動ベッドシリーズの充実

- ・ 若い世代をターゲットとしたモデル投入

経常利益



5. 設備投資について

(単位：百万円)		2022年3月期 通期実績	2023年3月期 第2四半期実績	2023年3月期 下期計画	2023年3月期 通期計画
設 備 投 資 額	レンタル資産	4,554	2,098	2,289	4,388
	工場生産・物流設備	318	117	150	267
	サービスセンター	1,386	116	2	118
	ソフトウェアの取得	180	223	125	348
	その他	223	194	77	272
	合 計	6,663	2,750	2,645	5,395
減価償却費		5,468	2,828	2,812	5,640

<主な設備投資実績および計画>

2023年3月期 第2四半期実績

レンタル資産取得：2,098百万円（メディカルサービス事業）

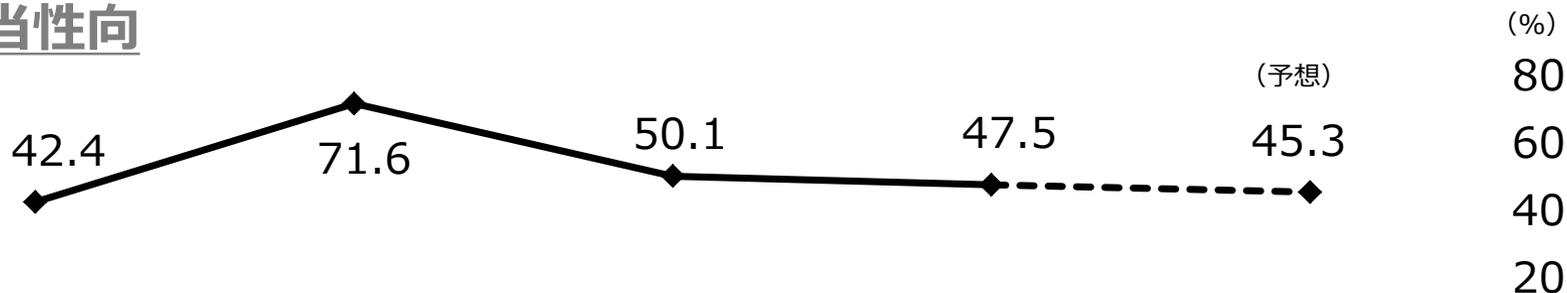
2023年3月期 通期計画

レンタル資産取得：4,388百万円（メディカルサービス事業）

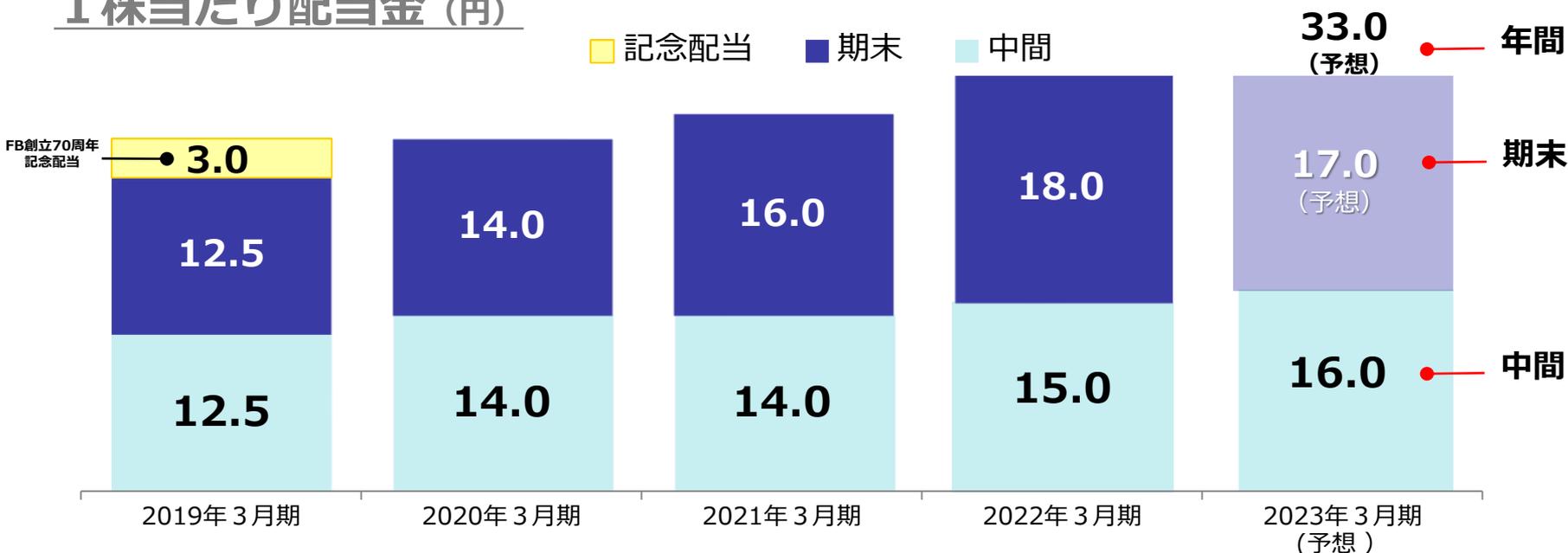
6. 配当について

■ 1株当たり配当金と配当性向の推移

連結配当性向



1株当たり配当金 (円)



2022年3月期 (実績) : 年間配当33円 (配当性向47.5%)

2023年3月期 (予想) : 年間配当33円 (配当性向45.3%)

7. 連結業績推移

■ 直近5年間の連結業績推移

		2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 (通期は計画)
(百万円)						
中間	売上高	25,296	26,329	24,398	25,978	28,244
	経常利益	1,156	1,083	1,480	1,901	1,958
	利益率	4.5%	4.1%	6.0%	7.3%	6.9%
通期	売上高	51,764	52,430	52,430	54,398	57,500
	経常利益	2,361	2,436	3,451	3,959	4,180
	利益率	4.5%	4.6%	6.5%	7.2%	7.2%

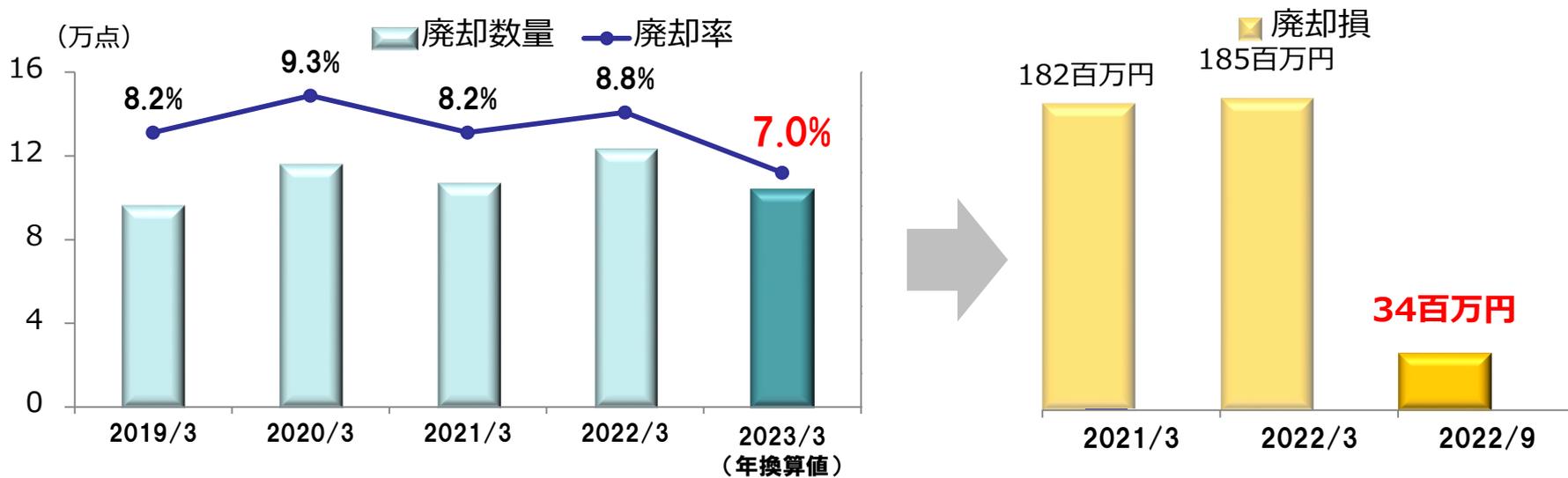
今後の主な取り組みについて

1. メディカルサービス事業
2. インテリア健康事業
3. トピックス

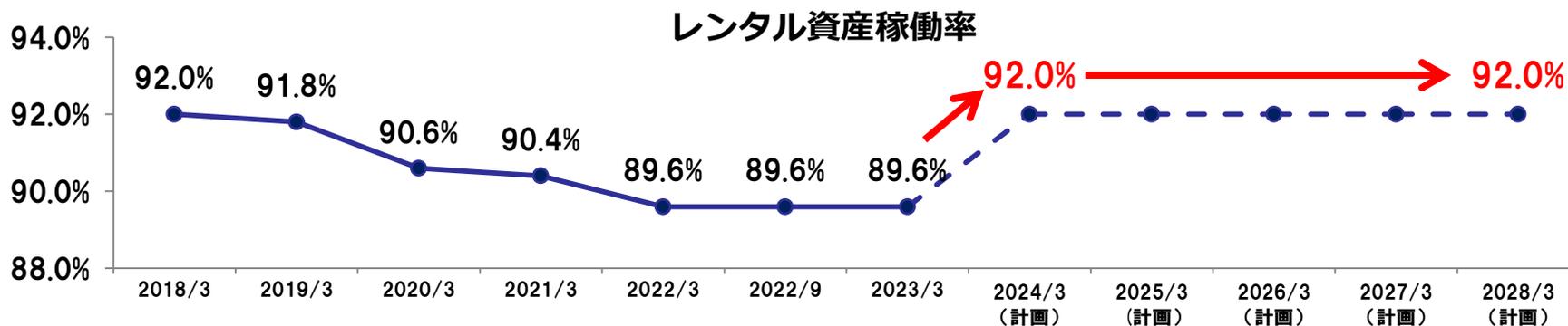
1. メディカルサービス事業

レンタル利益率の改善

◆ レンタル品の廃却数削減への取り組み



◆ レンタル資産稼働率アップへの取り組み



1. メディカルサービス事業

労働力の省力化への取り組みについて

労働力の省力化につながる介護ロボットを導入しやすいレンタル価格でご提案

離床支援
マルチポジションベッド



ご自身で立ち上がり、歩行まで



介助者の介助負担の軽減



ご提案先：国公立病院・社会福祉法人の特別室、個室
レンタル期間：10年間

2. インテリア健康事業

時代のニーズに合った商品の展開

555通りの中から、暮らしに合わせて選べるベッドフレーム

FADEAR (ファディア)

若い世帯をターゲットとした電動リクライニングベッドモデルを投入

<オプション>

スマートベッド

スマホアプリ
連携用リモコン

スマホ操作アプリ

WiFi



他社のIoTデバイス

ベッドと連携した動作

照明

カーテン

スマートリモコン

加湿器

AIスピーカー

音声でのベッド操作

Amazon Echo

Google Nest



電動リクライニングベッドモデル

2. インテリア健康事業

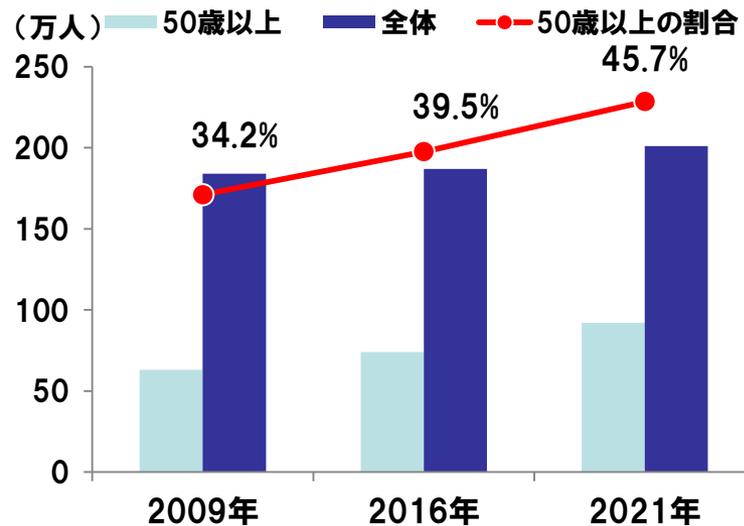
配送会社の労力軽減に資する商品開発

新電動
リクライニングベッド
GRANSUS (グランサス)

日本の住宅事情や今後の配送ドライバーの高齢化を考慮。新たに設計したノックダウン式のフレーム構造により、分割して搬入可能な商品の開発を推進。

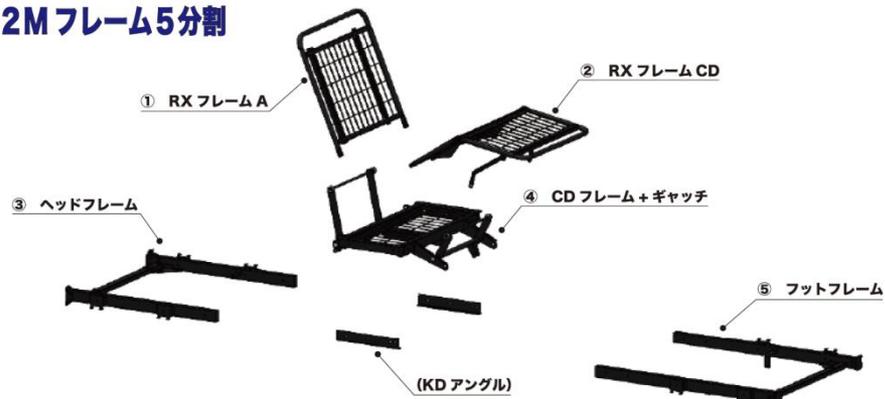


【道路貨物運送業50歳以上就業者数の推移】



出所：総務省公表のデータを基に自社作成

2Mフレーム5分割



2. インテリア健康事業

自社展示場の新規出店およびリニューアル

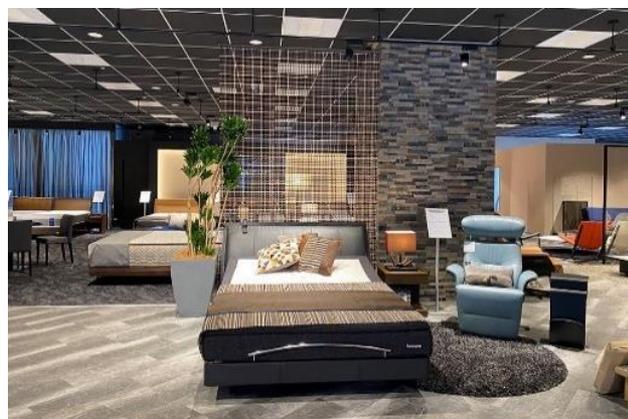
<自社グループショールーム 新規出店計画>

全国 33拠点 (2022.9実績)

(新規出店候補地) 広島県、埼玉県、千葉県、岩手県、長崎県、大分県

<自社グループショールーム リニューアル店舗拡大>

2022年 5月	フランスベッド赤坂ショールーム (東京都港区)	リニューアル
2022年 6月	フランスベッド大阪ショールーム (大阪府大阪市)	リニューアル
2022年11月	フランスベッド旭川ショールーム (北海道旭川市)	移転リニューアル
2022年12月	フランスベッド札幌ショールーム (北海道札幌市)	移転リニューアル

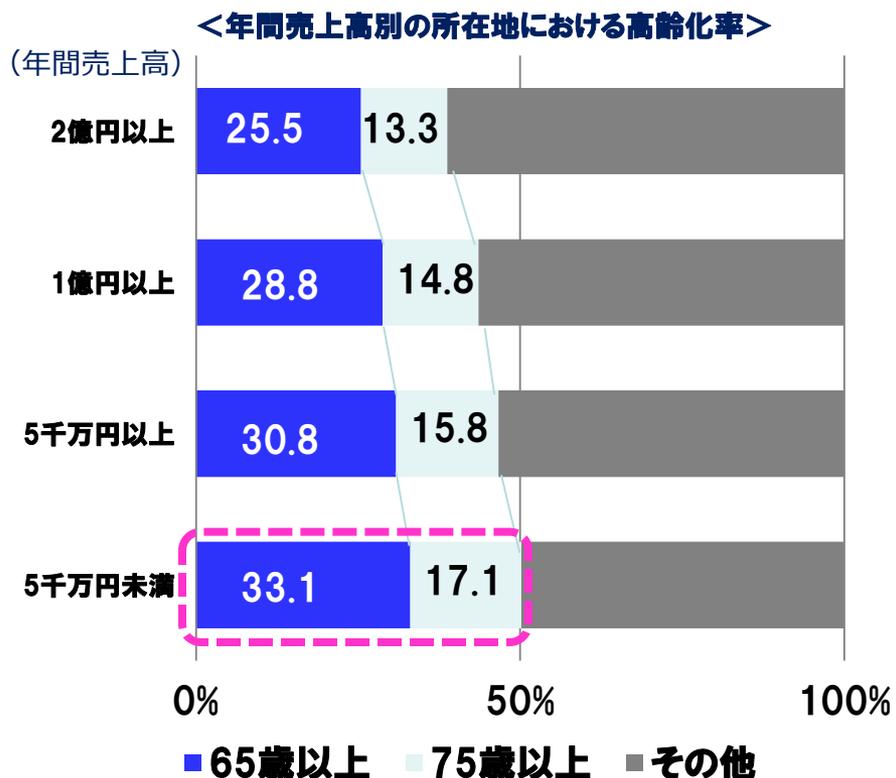


2. インテリア健康事業

地方での売上拡大策

地方家具店の減少対策ならびに高齢化率の高いエリアへ新業態店舗を計画

売上高が少ない地方エリアほど高齢化率が高い



新しい業態の店舗を計画



2. インテリア健康事業（ホテル向け）

インバウンドの復活など宿泊需要が高まるホテルへのご提案

業界で初めて「エコマーク認定」を取得したホテル向けマットレスを促進

エコマーク認定された
「ホテル向けマットレス」



エコマーク認定商品
21 130 003



訪日外国人数の推移



出所：日本政府観光局公表のデータを基に自社作成

3. トピックス

ESG経営推進に係わる関連トピックス

(1) 新たなESG投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定（6月末 日本株506社）

主要なESG評価機関の一つであるFTSE社が組成する、日本国内の上場株式会社の中で各業種において相対的に、ESGの対応に優れた企業の成果を反映するインデックスの構成銘柄に選ばれました。



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

(2) エコマーク アワード2022 最優秀賞受賞

公益財団法人日本環境協会が主催する「エコマークアワード2022」で、フランスベッド株式会社の環境への取り組みについて、日本において環境配慮の観点あまり考慮されていなかった時代から、資源循環などの視点をサービスや商品開発に取り入れ業界を先導してきた企業姿勢が評価され、最優秀賞を受賞しました。



(3) 「ESG/SDGs評価型資金調達」を実施

当社は、三井住友銀行が提供する「ESG/SDGs評価融資」により資金調達を実施。今回の当社に対する評価結果は、企業経営において良好なESG側面の取組と情報開示を実施されており、また、事業を通じたSDGs達成への貢献意欲が高いとの評価となりました。



参考資料

当社（純粋持株会社）の概要

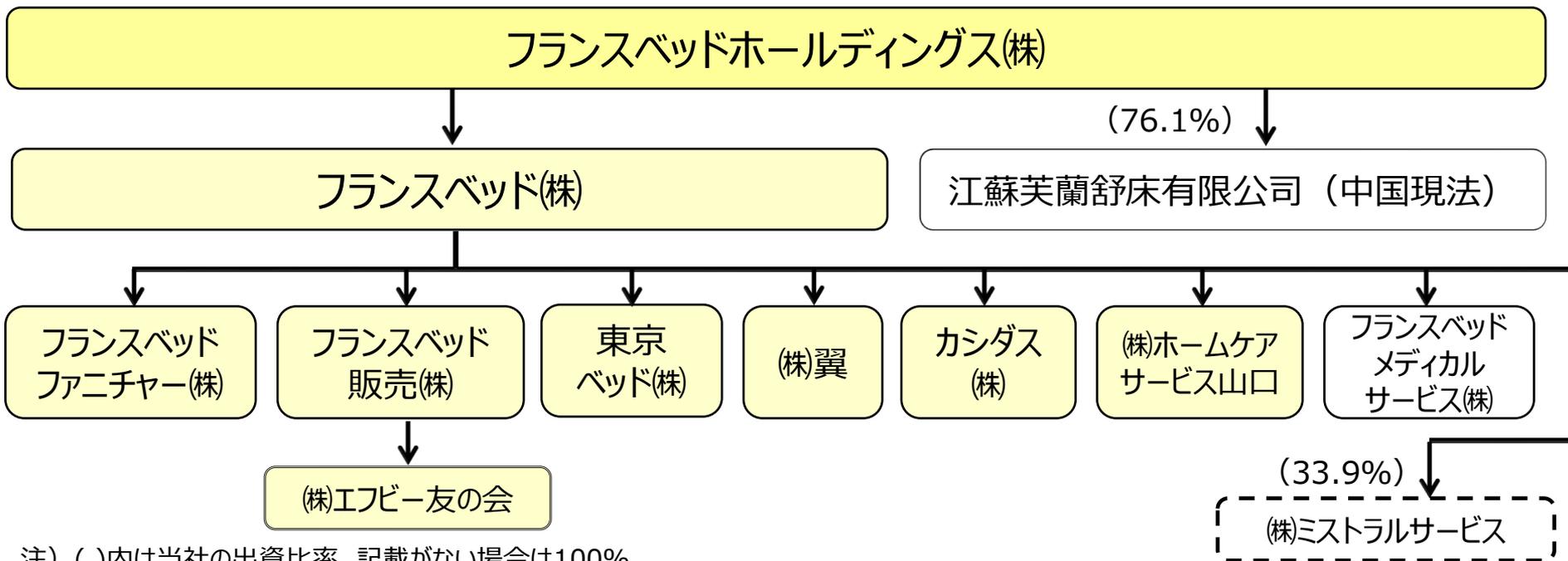
フランスベッドホールディングス株式会社の概要

商号	フランスベッドホールディングス株式会社
所在地	東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー5F
設立年月日	2004年3月30日
資本金	30億円
代表者	代表取締役会長兼社長 池田 茂
従業員数	60名（単体）、1,820名（連結） ※2022年9月末現在
事業内容	家庭用ベッド、医療・介護用ベッド、福祉用具、その他の家具、寝装品等の開発、生産、販売、レンタル、リース等に関連する事業を主として行う子会社の経営管理等
証券コード	7840
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
発行済株式数	41,397,500株 ※2022年9月末現在
1単元の株式数	100株
決算期	3月31日

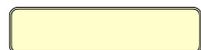


FRANCEBED HOLDINGS
ロゴマーク

グループ会社の状況（2022年9月末日現在）



注) ()内は当社の出資比率。記載がない場合は100%。



連結子会社



持分法適用会社



非連結子会社

セグメントの名称	主な事業の概要	主要な会社
メディカルサービス	医療・介護用ベッド、福祉用具の製造、仕入、レンタル、小売及び卸売、病院・ホテル等のリネンサプライ等	フランスベッド(株)、(株)翼、カシダス(株)、(株)ホームケアサービス山口、江蘇芙蘭舒床有限公司、フランスベッドメディカルサービス(株)、(株)ミストラルサービス
インテリア健康	ベッド・家具類・寝装品・健康機器等の製造、仕入及び卸売、個別訪問販売、広告、展示会場設営	フランスベッド(株)、フランスベッド販売(株)、(株)エフビー友の会、東京ベッド(株)、フランスベッドファニチャー(株)、江蘇芙蘭舒床有限公司
その他	不動産賃貸等	フランスベッド(株)、フランスベッド販売(株)

福祉用具貸与事業の流通構造と当社の事業領域

<当社の事業領域>

福祉用具・介護用品メーカー

・フランスベッド(株)、その他各社

↓ (販売)

福祉用具貸与事業者

(レンタル資産自社保有)

・フランスベッド(株)
・(株)翼
・カシダス(株)
・(株)ホームケアサービス山口
・取引先各社

↓ (販売)

レンタル卸業者

・フランスベッド(株)
・取引先各社

↓ (レンタル)

福祉用具貸与事業者

(レンタル資産非保有)

・取引先各社

ケアマネジャー
(ケアプラン相談・作成)

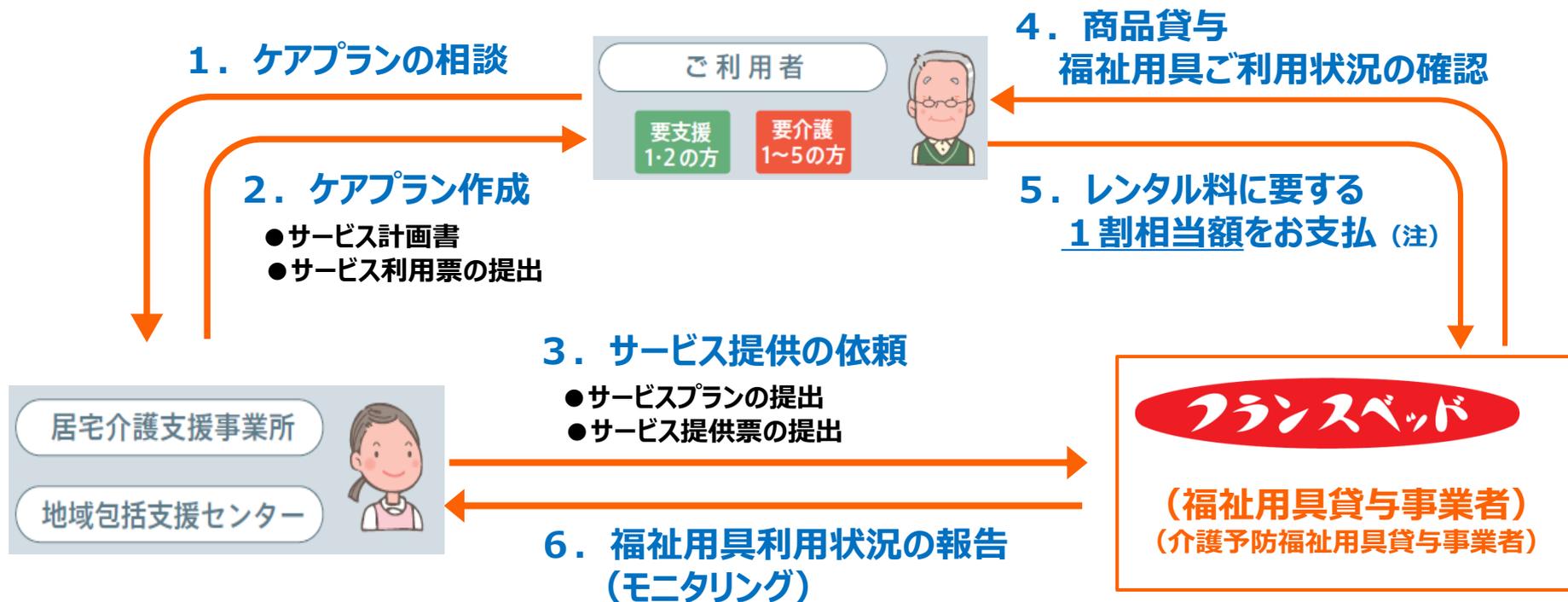
(福祉用具レンタルサービス)

ユーザー (介護保険利用者)

福祉用具レンタルサービスについて

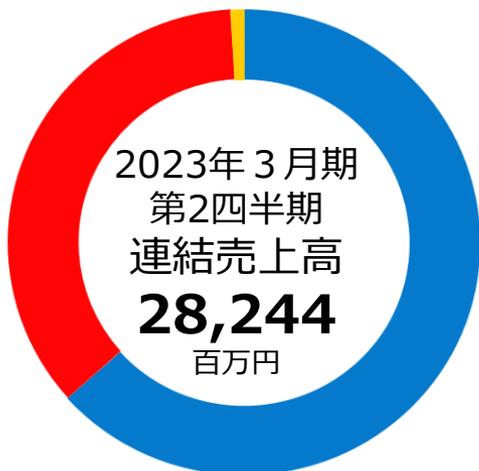
日常生活や介護に役立つ福祉用具をレンタルするサービスです。福祉用具のレンタル費用の **1割相当額**（注）のご負担で利用することができるサービスです。

●福祉用具レンタルサービスの流れ



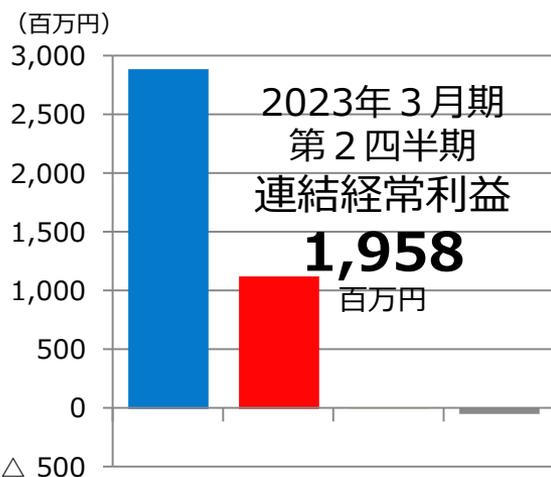
（注） 2018年（平成30年）4月の介護保険法（平成9年法律第123号）の改正により、2018年8月1日から一定以上の所得のある場合、自己負担割合が **2割**、または **3割**となりました。詳しくは、お住まいの市区町村にご確認下さい。

2023年3月期第2四半期セグメント別決算概況



セグメント別売上高と構成比

■	メディカルサービス事業	18,325百万円	(構成比64.8%)
■	インテリア健康事業	9,705百万円	(構成比34.3%)
■	その他	213百万円	(構成比 0.7%)

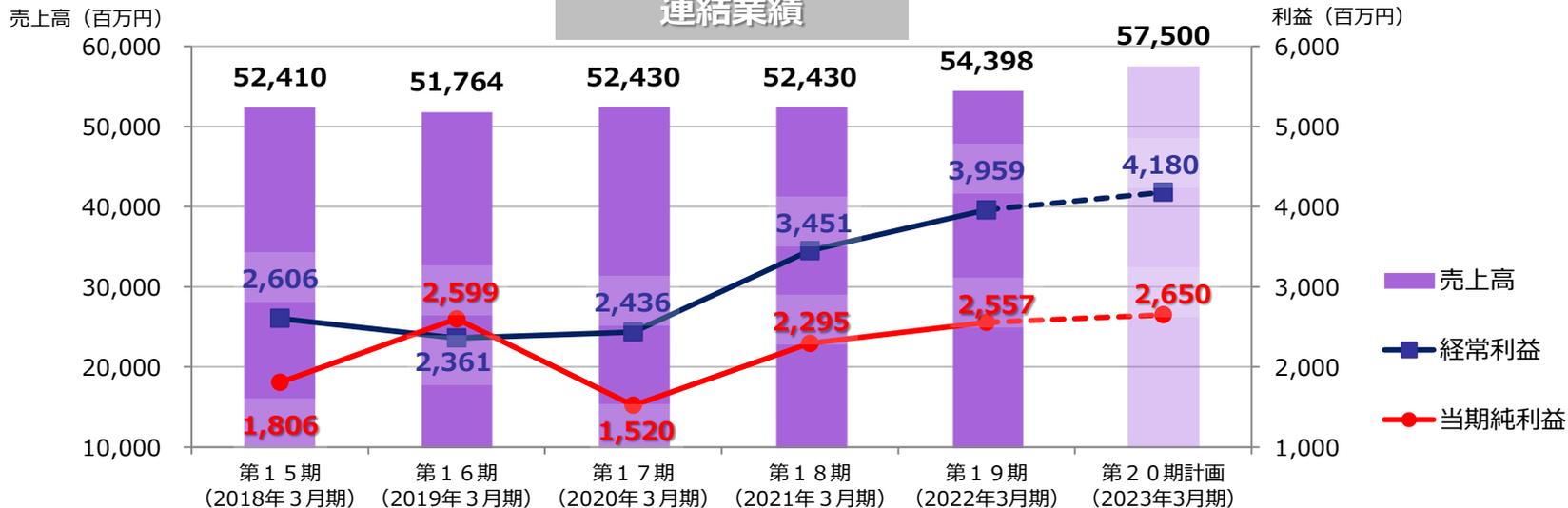


セグメント別利益と構成比

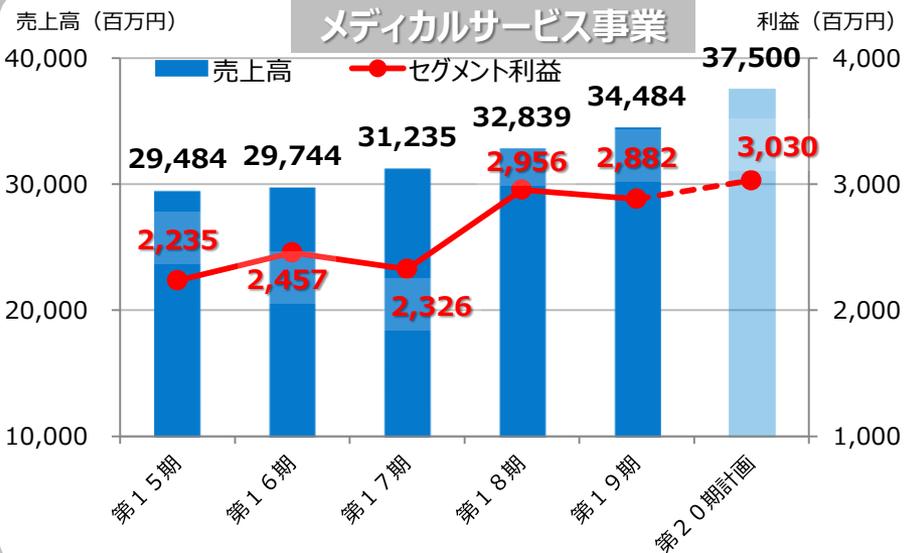
■	メディカルサービス事業	1,488百万円	(構成比 75.9%)
■	インテリア健康事業	504百万円	(構成比 25.7%)
■	その他	1百万円	(構成比 0.0%)
■	調整額	▲35百万円	(構成比 -%)

業績推移

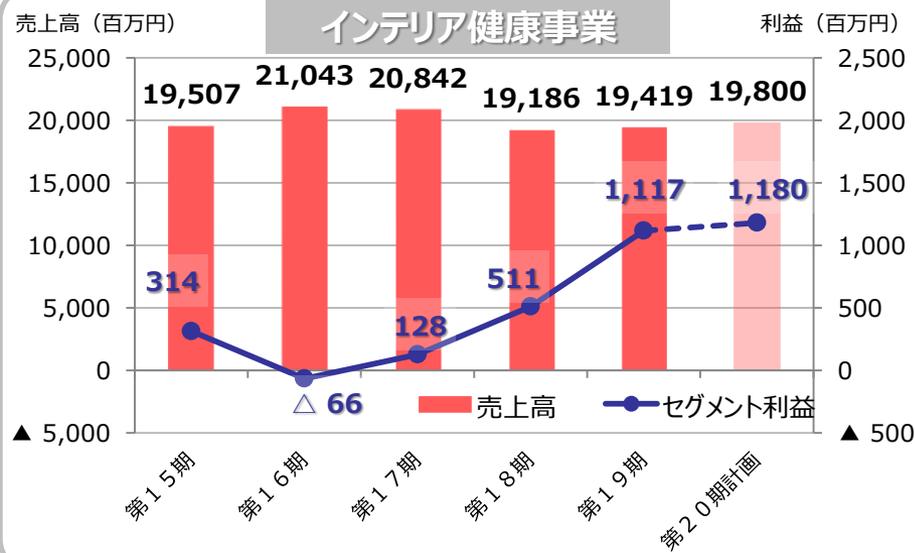
連結業績



メディカルサービス事業

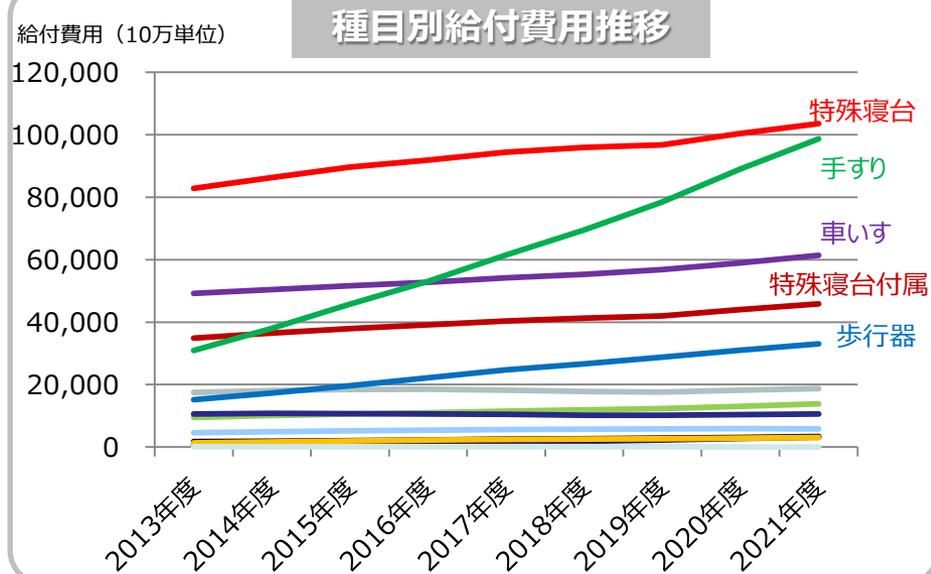
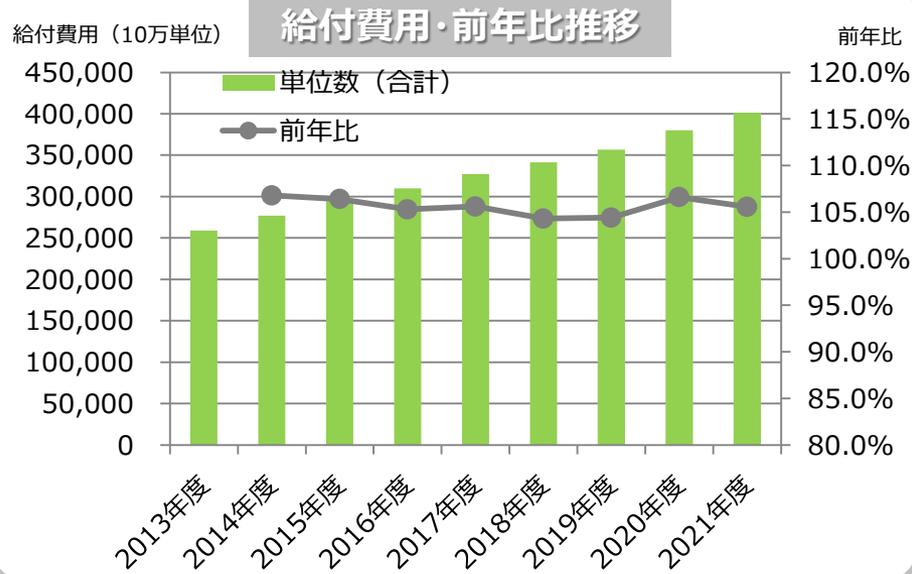


インテリア健康事業



※第19期(2022年3月期)より、セグメント利益を営業利益から経常利益に変更しております。上表では、第15期～第17期を営業利益、第18期以降を経常利益にて表示しております。

福祉用具貸与サービス介護給付費等推移



(単位：10万単位≒100万円)

【福祉用具貸与種目別費用額推移】

	2013年度		2014年度		2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度	
	単位数	前年比	単位数	前年比	単位数	前年比	単位数	前年比	単位数	前年比	単位数	前年比	単位数	前年比	単位数	前年比	単位数	前年比
総数	259,144		276,818	106.8%	294,428	106.4%	310,110	105.3%	327,368	105.6%	341,526	104.3%	356,626	104.4%	380,016	106.6%	401,176	105.6%
車いす	49,217		50,475	102.6%	51,619	102.3%	52,751	102.2%	54,200	102.7%	55,324	102.1%	56,834	102.7%	59,001	103.8%	61,421	104.1%
車いす付属品	4,631		4,934	106.5%	5,218	105.8%	5,435	104.2%	5,607	103.2%	5,684	101.4%	5,785	101.8%	5,878	101.6%	5,828	99.1%
特殊寝台	82,865		86,302	104.1%	89,607	103.8%	91,927	102.6%	94,407	102.7%	95,895	101.6%	96,766	100.9%	100,448	103.8%	103,544	103.1%
特殊寝台付属品	34,853		36,457	104.6%	37,970	104.1%	39,134	103.1%	40,386	103.2%	41,236	102.1%	41,981	101.8%	44,058	104.9%	45,835	104.0%
床ずれ防止用具	17,481		18,076	103.4%	18,383	101.7%	18,512	100.7%	18,201	98.3%	17,825	97.9%	17,603	98.8%	18,237	103.6%	18,767	102.9%
体位変換器	712		713	100.2%	723	101.4%	807	111.6%	1,355	167.9%	1,878	138.5%	2,295	122.2%	2,785	121.3%	3,161	113.5%
手すり	30,930		37,989	122.8%	45,733	120.4%	53,118	116.1%	61,494	115.8%	69,502	113.0%	78,455	112.9%	89,041	113.5%	98,696	110.8%
スロープ	9,430		10,099	107.1%	10,593	104.9%	11,023	104.1%	11,498	104.3%	11,916	103.6%	12,357	103.7%	13,058	105.7%	13,810	105.8%
歩行者	15,183		17,296	113.9%	19,670	113.7%	22,136	112.5%	24,683	111.5%	26,696	108.2%	28,779	107.8%	31,066	107.9%	33,029	106.3%
歩行補助つえ	1,726		1,903	110.3%	2,112	111.0%	2,315	109.6%	2,543	109.8%	2,701	106.2%	2,870	106.3%	3,114	108.5%	3,373	108.3%
認知症老人徘徊感知機器	1,385		1,693	122.2%	1,961	115.8%	2,221	113.3%	2,436	109.7%	2,555	104.9%	2,671	104.5%	2,909	108.9%	3,094	106.3%
移動用リフト	10,629		10,753	101.2%	10,707	99.6%	10,610	99.1%	10,445	98.4%	10,218	97.8%	10,148	99.3%	10,345	101.9%	10,552	102.0%
自動排泄処理装置	103		127	123.4%	131	103.2%	120	92.1%	112	93.2%	96	85.9%	82	85.5%	77	93.6%	65	84.8%

※厚生労働省「介護給付費等実態統計月報」。

※各年度の数値は、当年5月審査分から翌年4月審査分までの合計。

(問合せ先)

経営企画部 Email: ir@francebed-hd.co.jp

(将来見通しに関する注意事項)

本プレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。

上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。
また、要因はこれらに限定されるわけではありません。

- 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
- 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
- 為替相場の変動
- 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M & Aなどの事業展開
- 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化
- 原価低減や設備投資を計画通り実施する弊社の能力
- 新製品を開発し市場へ投入する弊社の能力